


第40回少年の主張会津若松市大会開催要項【中学生の部】

- 1 趣 旨 人格を形成するうえで、重要な時期にある少年たちが、日頃考え、感じていることを、広く社会に発表することにより、同世代の少年が社会の一員としての自覚を高めることを期待するとともに、少年の健全育成に対する一般の理解と協力を深める契機とする。
- 2 対 象 市内中学校1～3年生及び義務教育学校7～9年生
- 3 主 催 会津若松市青少年育成市民会議
- 4 共 催 会津若松市／会津若松市教育委員会
会津若松西ロータリークラブ／ワイズメンズクラブ国際協会東日本区北東部
- 5 後 援 福島民報社／福島民友新聞社
- 6 日 時 令和8年8月6日（木） 受付開始 9：30／開会 10：00
- 7 会 場 会津若松市文化センター 文化ホール
- 8 募集人数 市内各中学校・義務教育学校より代表者1名
- 9 推薦期限 令和8年7月10日（金）必着
- 10 推薦方法 LoGo フォームに必要事項を入力し推薦
URL：<https://logoform.jp/form/hMVH/1585874> 
- 11 発 表 (1) 発表内容
以下の内容で、心に思い考えていることや感じていることを、自由にユニークな発想で、飾り気のない言葉でまとめたもの。原稿は未発表、自作のものに限る。
 - ・社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案
 - ・家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友達との関わり
 - ・テレビや新聞などで報道されている少年の問題
 - ・大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言(2) 発表方法
発表の際、身振り手振りは可とするが、大げさなパフォーマンスは控える。また、写真を使用したパネルや小道具の使用を可とする。(3) 発表時間
発表時間は5分程度（4分30秒～5分30秒）とし、400字詰原稿用紙4～5枚程度。
- 12 表 彰 発表者に賞状及び副賞を授与する。
（最優秀賞：3名 優秀賞：若干名）

- 13 県大会 本大会出場者のうち上位6名を「第48回少年の主張福島県大会」（令和8年9月25日相馬市民会館開催）に、**出場候補者として推薦**いたします。
（最優秀賞の3名及び優秀賞から3名の計6名）
※被推薦者が必ず県大会に出場できるとは限りません。
県大会出場者については、各市町村より推薦された中学生及び義務教育学校生徒の中からさらに**作文審査により選考**されます。

- 14 その他 応募作品は、返却しません。
発表及び表彰式の写真は、翌年のポスターや会津若松市青少年育成市民会議広報紙、市HP等に掲載される場合があります。
また、発表者名・題名・作文本文等も同様に掲載する場合があります。
※天災地変や感染症等の影響により、発表方式による開催が困難であると判断した場合には、作文審査のみとなる場合があります。

15 審査基準

《論旨》

- 1 鋭い感性で新鮮な主張であるか
- 2 新しい情報や視点があるか
- 3 個人の体験に留まらず、一般性・社会性があるか
- 4 提案や提言を実現・実践する意欲が感じられるか
- 5 論旨が一貫し、構成がしっかりしているか

《論調・態度》

- 1 話しぶりに熱意と迫力があるか
- 2 主張の内容が共感と感銘を与えてくれるか
- 3 説得力のある話し方であるか
- 4 落ち着いて話ができているか
- 5 少年らしい爽やかさがあるか

16 審査員（予定）

《中学生及び義務教育学校生徒の部》

- 1 会津若松西ロータリークラブ
- 2 福島民報社会津若松支社
- 3 会津若松市小学校長会
- 4 会津若松市教育委員会
- 5 会津若松市教育委員会学校教育課
- 6 会津若松市生涯学習総合センター
- 7 県立高等学校教諭